

柳井支部事業報告

支部長 大東美恵

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化、看護の質の向上 2) 支部活動を通して、親睦、情報交換の場とする。 3) 「まちの保健室」の活動を通して、地域住民の健康福祉に寄与する。
評価と今後の課題	まちの保健室は、新型コロナウイルス感染第7波のため対面による通常開催は中止。地域住民に健康への啓発が促進できるような代替案を検討中。支部集会及び支部集会前の特別講演は、人数制限しつつも会員現地参集で開催できた。3支部合同看護マネジメント研究会は、3年ぶりに規模は縮小したものの対面開催できた。在宅療養支援のための看護職の連携推進研修における柳井支部訪問看護ステーション等見学実習は、計4人の実習生が4施設で実施できた。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 学会等学術振興に関する事業 (1) 3支部合同看護マネジメント研究会 R5.2.4(土)13:00~17:00 85人参加
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護職への支援事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ① 県協会労働環境支援委員会研修参加への働きかけやコロナ禍の看護職支援のメンタルヘルス相談の活用への働きかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護週間」PR事業 (1) 看護の日及び看護週間行事の開催 ① 各施設で状況に応じて実施 2) 健康相談・啓蒙等の事業 (1) まちの保健室 ① 地域住民に健康への啓発が促進できるような代替案としてR4.7.2に柳井ゆめタウンで手指衛生のリーフレットと看護協会のノベルティグッズを100人に配布。対面式での町の保健室は開催中止。 (2) 国際助産師の日事業 ① 各施設で状況に応じて実施 (3) 進路相談 ① 各施設で実施 3) 在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (1) 検討会1回目R4.9.22、2回目R5.2.1実施。 (2) 研修会は訪問看護ステーション等見学実習とし、計4人の看護師が4施設で実習した。
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 (1) 県協会への協力 2) その他の事業 (1) 支部集会前研修→7/2(土)講演会「基本的な口腔ケア」出席者42人 講師：周防大島町立大島病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 捧 涼子氏
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1) 支部活動の充実 (1) 地域会議への出席 令和4年度柳井医療圏地域医療構想調整会議(対面)及び地域密着型サービス運営委員会(書面)開催参加 (2) 柳井保健医療圏看護管理者域情報交換会(WEB会議)有志4施設で11月24日実施 (3) 看護学校4校 入学式・卒業式祝電 2) 支部集会 R4.7.2(土)出席者42人 委任状441人 3) 支部役員会 予定通り5・6・9・12・3月の計5回開催。 4) 支部委員会(1)職能委員会(2)教育委員会(3)推薦委員会(4)選挙管理委員会 予定通り開催 5) 広報活動 (1) 県協会広報「きらめき」への投稿(2) 県協会ホームページへの投稿